

各位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）
代表取締役社長 菊池 誠晃

新デザイン<母の日、父の日>テンプレートが登場！ デジタルギフト®で「想いを、すぐに。」届けよう

株式会社デジタルフィンテック（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」に、母の日、父の日に合わせたキャンペーンデザインが登場しました。デザインテンプレートを活用することにより、企業様の想いを更に伝えることが可能、効果的なマーケティングツールとして手軽に導入いただけます。

デジタルギフト®は、キャンペーンを通じた販促はもちろんのこと、PR 動画視聴、抽選機能などの多彩なコンテンツ提供を通じて、企業ブランドを印象付け、ファン・マーケティングに貢献いたします。今後も続々と新デザインが登場する予定でございます。



■ 「母の日、父の日」キャンペーンデザインのご活用場面

- 企業様やブランドのキャンペーン、販促のコンテンツとして
- デジタルギフト®を活用、自社商品ギフト機能を活用したプレゼント配布として
- SNS を活用しインスタントウィンのキャンペーン利用として

■デジタルギフト®の対面市場について

日本国内のギフト市場は約 10 兆円と言われており、当社は、①手数料無料化 ②受取先拡充 ③認知度向上によって、シェア・流通総額拡大を目指しております。当社の強みを活かした金券をデジタル化させたサービス提供の開始を皮切りに「ギフト券市場」をターゲットとして事業を推進、自社商品ギフトの展開による「法人ギフト市場」への参入、また資金移動業の取得により「CtoC 市場」へ参入していき、約 10 兆円の市場を抑えていくことを目標にサービスの開発・改善、営業強化を推進しております。

<対面市場規模>



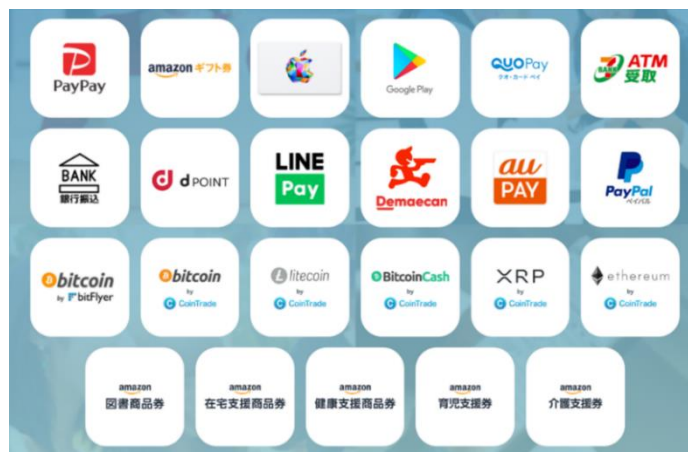
1. ギフト発行手数料無料化とマーケティングツール・サブスクリプションへの収益転換

当社は、金券（商品券・図書券等）を直接購入するよりも、多くの金券に対応した当社が選択される基盤を構築、マーケティングツールとして、より使い勝手の良いサービスへ強化しております。加えて、ギフトを発行するごとに手数料が発生してしまうと結果として多額の手数料が発生してしまうことから、よりギフトを発行する会社様が利用しやすくなるよう、月々の利用料を定額化するサービスへの転換（サブスク収益への転換）を進めております。

2. 受取先の拡充

従来のギフト券はもちろん、キャッシュレス化・コロナ禍によって著しく進む DX 化に伴う未来のギフト・マネーサービスにも随時対応、約 10 兆円の国内ギフト市場を網羅していきます。

<デジタルギフト受取先一覧>



※Amazon、Amazon.co.jp およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です ※Google Play は Google LLC の商標です
※Apple Gift Card は米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です

3. 認知度向上

一度聞くと覚えられ、また何かわかるサービス名「デジタルギフト®」の商標を取得し名称を変更、広告や営業活動の効率性を最大限に活かしております。

■「デジタルギフト®」について

「デジタルギフト®」(<https://digital-gift.jp/can>)は、サブスク型のデジタルギフト・サービスであり、従来、紙券として発行していたギフト券をデジタル化し、手軽に贈り受け取ることが可能です。キャッシュレス決済の普及により、商品券のデジタル化への需要は急速に高まっており、同サービスが属するデジタルギフト市場は今後急速に拡大が見込まれる注目の分野です。「デジタルギフト®」では、契約プランに応じて様々な機能をご用意しており、オリジナルデザインの設定や自社商品のギフト化、インスタントウィンを利用したキャンペーン等が可能です。継続的なサービス刷新、適切な価格設定・提供スピードで競合優位性を確立しております。

<利用例>

アンケート回答、資料請求、お見積もりの謝礼、社内イベントのインセンティブ、etc.

■デジタルフィンテック運営サービスについて

・デジタルウォレット：<https://digital-wallet.jp/>

コロナ禍によって生まれた投げ銭メディアなどの新しい稼ぎ方に対応した報酬提供インフラ

・デジタルギフト®：<https://digital-gift.jp/>

紙券として発行していたギフト券をデジタル化、手軽に利用できるデジタルギフト・サービス

■株式会社デジタルプラス 会社概要

| | |
|-----------|---|
| 社名 | 株式会社デジタルプラス |
| 代表取締役社長 | 菊池 誠晃 |
| 所在地 | 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13 |
| 設立年月日 | 2005年7月29日 |
| 事業内容 | デジタルマーケティング事業・フィンテック事業 |
| コーポレートサイト | https://digital-plus.co.jp/ |

■株式会社デジタルフィンテック 会社概要

| | |
|---------|-----------------------------|
| 社名 | 株式会社デジタルフィンテック |
| 代表取締役社長 | 菊池 誠晃 |
| 所在地 | 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13 |
| 設立年月日 | 2016年4月20日 |
| 事業内容 | フィンテック事業 |

【サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルプラス 担当 古瀬

TEL:03-5465-0695 Email:info@digital-plus.co.jp

【当リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社デジタルプラス PR 担当 佐藤

TEL:03-5465-0690 Email:pr@digital-plus.co.jp